

福岡市臨海リサイクルプラザ（臨海 3 Rステーション）事業企画運営業務委託

基本仕様書

1. 契約件名、履行場所、履行期間、施設概要

(1) 契約件名

福岡市臨海リサイクルプラザ（臨海 3 Rステーション）事業企画運営業務委託

(2) 履行場所

福岡市臨海リサイクルプラザ（臨海 3 Rステーション）

福岡市東区箱崎ふ頭四丁目 1 3 番 4 2 号（クリーンパーク・臨海内）

(3) 履行期間

令和 8 年 4 月 1 日から令和 9 年 3 月 3 1 日まで

(4) 施設概要

施設名	福岡市臨海リサイクルプラザ（臨海 3 Rステーション）
所在地	福岡市東区箱崎ふ頭四丁目 1 3 番 4 2 号 （クリーンパーク・臨海内）
施設概要	リサイクルギャラリー、リサイクル工房、リユースコーナー、修理工房、家具展示倉庫、事務室、研修室、エコ農園
敷地面積	2, 1 7 0 m ²
開館時間	午前 1 0 時から午後 5 時まで
休館日	・毎週月曜日 （休日のときは翌日以降最初の休日でない日） ・1 2 月 2 8 日から翌年 1 月 3 日 ・その他施設保守等のための臨時休館日

※施設図面は、別添 1 のとおり

2. 事業目的

本事業は、市民のごみ減量・リサイクル推進を目的とし、資源循環型社会の形成を促進するため、臨海3Rステーションを拠点として環境啓発活動を実施すること。受託者は、施設の設置目的及び福岡市リサイクルプラザ条例・同施行規則に基づき、市民の3R（リデュース、リユース、リサイクル）の実践行動を促す事業を効果的に企画・実施すること。

3. 業務の基本方針と重点課題

業務実施にあたっては、以下の視点を盛り込み、創意工夫を最大限に発揮し、時代の変化に対応した運営を行うこと。

(1) 重点3品目への対応

市では可燃ごみの多数を占める「プラスチックごみ」・「食品廃棄物」・「古紙」の3種類を重点3品目として位置づけ、重点的に減量施策を実施することから、これらの削減が市民の実践行動につながるよう講座や広報等を行うこと。

(2) SDGsへの貢献

2015年の国連サミットで採択された持続可能な社会を実現するための17の国際目標SDGs（Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標））の達成に向け、正しい理解や行動に結びつくよう、事業を関連付け実施すること。

(3) 広報のデジタルシフト

市民への情報発信は、紙媒体による広報を必要最小限とし、SNS（X、Instagram、Facebook等）を活用したデジタル広報を主軸とする。広報効果の最大化に向けた戦略を提案すること。

4. 業務範囲の区分

本業務は、施設運営に必須となる「必須業務」と、広報戦略、イベント企画等、提案者の創意工夫を求める「提案業務」に区分します。

区分	業務の概要	提案競技における取扱い
必須業務	施設運営の根幹、安全管理、法令に基づく手続き、定型的な報告等、確実に実施が求められる業務。	業務の実施体制、遂行能力、確実性を評価。
提案業務	広報戦略、イベント企画、講座内容等、市民参加の促進や啓発効果の最大化に向けて、提案者が独自のノウハウやアイデアを活かして企画・実施できる業務。	企画の創意工夫、実現性、費用対効果を重点的に評価。

5. 施設運営について（必須業務）

(1) 運営管理

①責任者の選任・届出

臨海3Rステーションの運営を統括する責任者を1名選任し、市担当課へ届け出ること。

②人員配置・研修

施設運営に支障のない適切な人員配置を行うこと。また、業務従事者に対し、接遇、倫理、リスクマネジメント、ユニバーサルデザイン、救命救急等の必要な研修を実施し、報告書を提出すること。

③臨海工場との連携

建物の管理者である臨海工場と連携し、施設の安全管理及び緊急時対応について適宜連絡調整を行うこと。

④緊急時・感染症対策

火災、風水害、その他非常の事態の発生に備え、緊急時対応体制の報告を行うこと。また、必要に応じて感染症対策を講じること。

⑤ボランティアの活用及び人材育成

業務の実施にあたり、ボランティアを適宜活用するとともに、施設運営に必要な人材の育成に努めること。

(2) 受付・案内・施設利用

①受付・案内業務

施設利用者の受付、応対、電話・来所による問い合わせや相談への対応を行うこと。

②情報提供

施設の案内や市の環境への取り組みの紹介を行うための案内等、利用者の利便性を高める分かりやすいサービスを提供すること。

③施設見学対応

施設見学者の申し込み受付、日程調整、施設案内、説明を行うこと。要望に応じ、3Rに関する講座や体験講座を実施すること。

④施設利用許可業務

研修室等の利用許可申請書（規則様式第1号）の受付、内容確認、利用許可書（規則様式第2号）の交付、及び利用取り止め届（規則様式第3号）の受付・確認を行うこと。

(3) 啓発展示コーナーの運営

①情報収集・発信

ごみ減量・リサイクルに関する情報を収集・整理し、重点3品目の削減視点を踏まえつつ、市民へ分かりやすく情報発信・提供すること。

②啓発機能の強化

環境活動の啓発施設として、環境問題、3R、SDGsなど時代に即した啓発展示の企画・更新を随時行い、魅力ある施設づくりに努めること。

(4) ホームページの運用・維持管理と個人情報等の管理徹底

①ホームページの維持管理

臨海3Rステーションのホームページについて、システムおよびコンテンツの安定的な運用・維持管理を行うこと。

②個人情報等の管理徹底

施設運営、講座・イベントの募集、申込受付、参加者名簿作成等において、個人情報の保護に関する法令及び市の条例・規則を遵守するとともに、セキュリティ対策を徹底すること。

(5) リユース事業の実施と管理

①不用品（衣類・図書・雑貨）の引取・提供

市民のリユース促進のため、不用品（衣類・図書・雑貨）の受け入れ及び提供を行うこと。受け入れ品については、適正に管理し、補修が必要な場合は補修用品を調達し対応すること。

②不用家具の引取・提供・補修

不用家具の受け入れ、展示、提供を行うこと。受け入れた家具は適正に管理し、補修の必要な家具は補修すること。粗大ごみからの受け入れについても同様に対応すること。

③リユース事業の広報・周知

施設が行うリユース品目の情報、引取・提供の条件、補修サービスの内容等について、ホームページやSNS等を活用し、市民に積極的に周知すること。

④被災者支援

自然災害や火災等の被災者に対し、必要な範囲で、衣類・家具のリユース品の無償提供に協力すること。

(6) 資源物回収・フードドライブ

①資源物の回収・管理

市民が資源物として持ち込む「廃蛍光管」「乾電池」「小型電子機器」「小型充電式電池」の回収・管理を行い、資源物回収業者等への引き渡しまでを確実にを行う体制を構築・運営すること。

②フードドライブの実施

市民が持ち込む食品等の回収を行い、フードバンク団体に提供するとともに、市担当課に報告すること。

(7) 報告書作成・提出

①定例報告

毎月の業務の完了報告書（様式1）及び業務実績報告書（様式2）を翌月10日までに提出すること。あわせて、翌月の従業員の勤務予定表も報告すること。

②年度完了報告

履行期間終了後、速やかに当該年度の業務の完了報告書（様式3）及び業務実績報告書（様式4）を提出すること。

③履行状況確認

令和8年4月から10月までの実施状況（実績）に基づき、履行状況確認票（様式5）を作成し、必要な資料とともに令和8年11月10日までに提出すること。

④アンケート調査

来館者や事業者参加者に対するアンケート調査を実施し、令和8年3月までの集計結果を完了報告書（様式3）の提出時に結果を報告するとともに、利用者ニーズの把握と業務改善に活用すること。

6. 広報戦略、イベント企画等（提案業務）

(1) 広報・情報発信

紙媒体での広報は必要最小限とし、SNSを最大限に活用した情報発信を行うこと。

業務内容	提案に含めるべき要素
ホームページの運用	施設、事業内容、講座・イベント情報、実施状況などを随時更新し、市民へ積極的に情報発信すること。
SNSの積極活用	X、Instagram、Facebook等のSNSを活用し、ターゲット層を設定した効果的なアプローチと、講座の様子や日々の3R情報などリアルタイム性を重視したコンテンツ案、投稿頻度を含む運用方法を提案する。
情報誌の作成	情報誌「講座・イベント情報」を作成し周知すること。

(2) イベント企画・運営

市民の3R実践行動を促すとともに、施設の周知及び地域連携を深めるためのイベントを企画・実施すること。

業務内容	提案に含めるべき要素
大型イベント	重点3品目とSDGsを軸にしたコンセプトの大型イベントを、市民参加型のワークショップや展示を取り入れ、市との連携体制を構築しながら、臨海3Rステーションを基本に工夫した会場で年間1回程度開催すること。
フリーマーケット	フリーマーケットを年間1回程度実施すること。
リユース陶器市	家庭で不用になった陶磁器製の食器類を無料提供するリユース陶器市を年間1回程度実施すること。
地域イベント等への出展	地域のイベント等に積極的に出展し、啓発活動と施設の認知度向上を図る計画を策定し、実施すること。

※大型イベントに、フリーマーケット、リユース陶器市を盛り込むことも可能とする。

(3) 講座・セミナー企画・実施

多様な受講ニーズ（オンラインを含む）に対応し、市民が3Rを実践するための知識と技能を習得する機会を提供すること。

業務内容	提案に含めるべき要素
リサイクル体験講座	来館者がその場で受講できる年間約120回の体験講座と、土日祝や長期休暇に親子で参加できる講座を企画・実施する。
3R実践・啓発講座	日常生活で継続的に実践できる知識や技能の習得や、ごみ問題・環境への関心を高めるきっかけづくりのため、年間約80回の講座を企画・実施する。
出前講座の実施	地域の環境活動を支援するため、小学校や地域団体に講師を派遣する出前講座を、年間約24回企画・実施する。

(4) 修理・補修サービス企画・実施

ごみ減量・削減の推進に向け、リユースを広げる修理・補修サービスについて、実施体制や内容、集客方法を総合的に提案し、年間を通じて効果的に実施すること。

業務内容	提案に含めるべき要素
修理・補修サービスの実施	ごみ減量・削減を目的に、市民向けの修理（補修）サービスを年間約50回実施し、募集・申込受付・連絡調整・材料調達などサービス全体を企画・運営する体制を、提案者の創意工夫により構築・提案する。
相談業務の実施	家庭で修理を行うことによりまだ使えるもの等に関する相談を受け付け、3Rにつながる専門的な助言を行うこと。

7. 市との連携・その他

(1) 市との連携・調整

①リサイクルプラザ会議

毎月、市が開催する臨海リサイクルプラザ、西部リサイクルプラザ、市の三者による定例会議に参加し、講座の企画や実施について協議すること。

②西部リサイクルプラザとの連携

西部リサイクルプラザ（3Rステーション）と積極的に連携し、相互に情報提供・発信を行うとともに、ボランティア講師の派遣依頼等を行い、講座内容の充実を図ること。

③その他

市が行う関連事業について連携し、場所提供、広報、問い合わせ等に協力すること。

(2) 安全管理等

①安全確保・保険加入

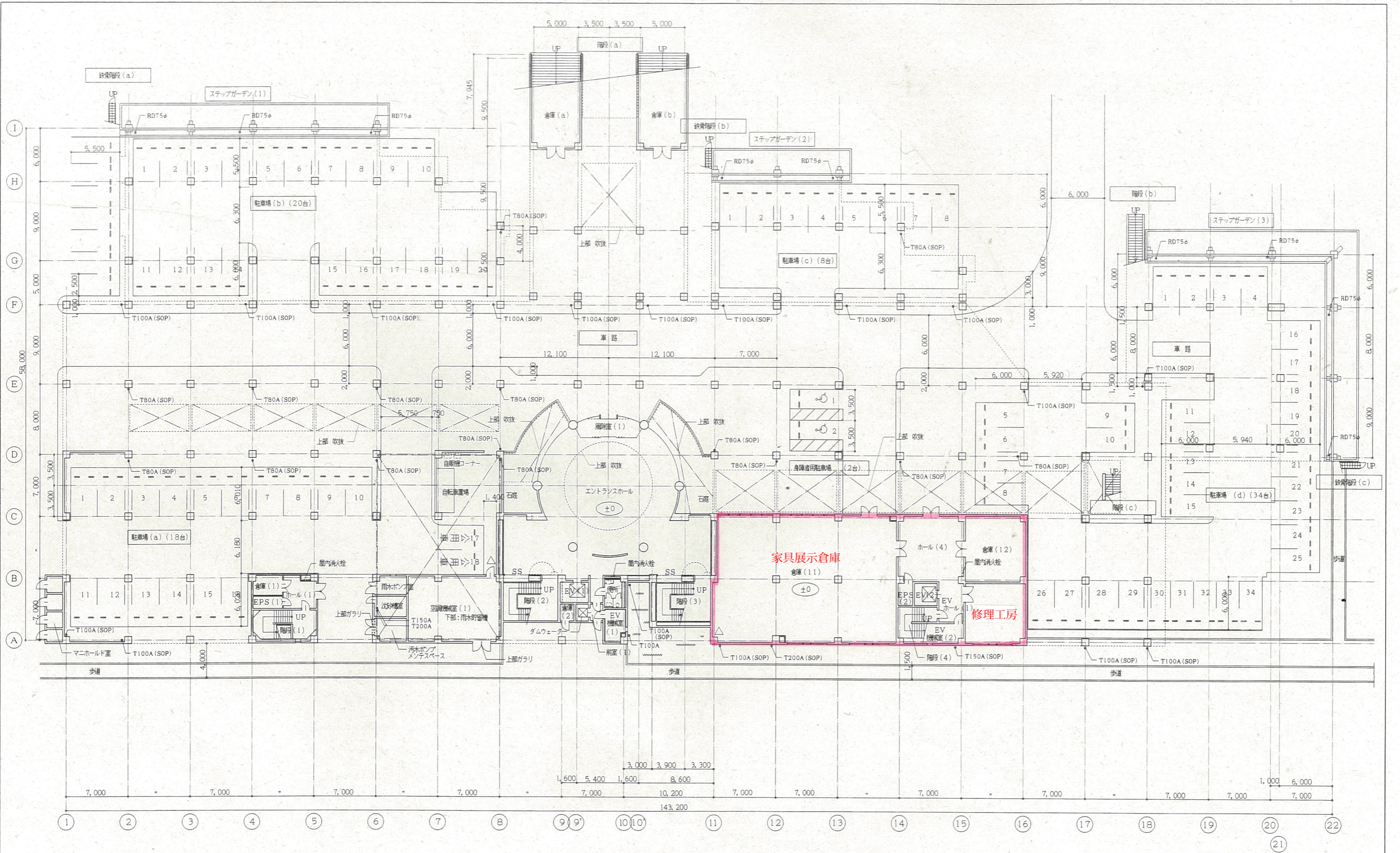
事業の実施にあたっては、利用者、参加者等の安全確保に努めるとともに、必要に応じて保険の加入等の手続きを取ること。

②災害時の対応

台風等の災害の恐れがある場合には、事前に市と協議し、休館等に係る災害に関する必要な措置を講じること。

③規定にない事項

その他定めのない事項については、市担当課と協議のうえ定めるものとする。

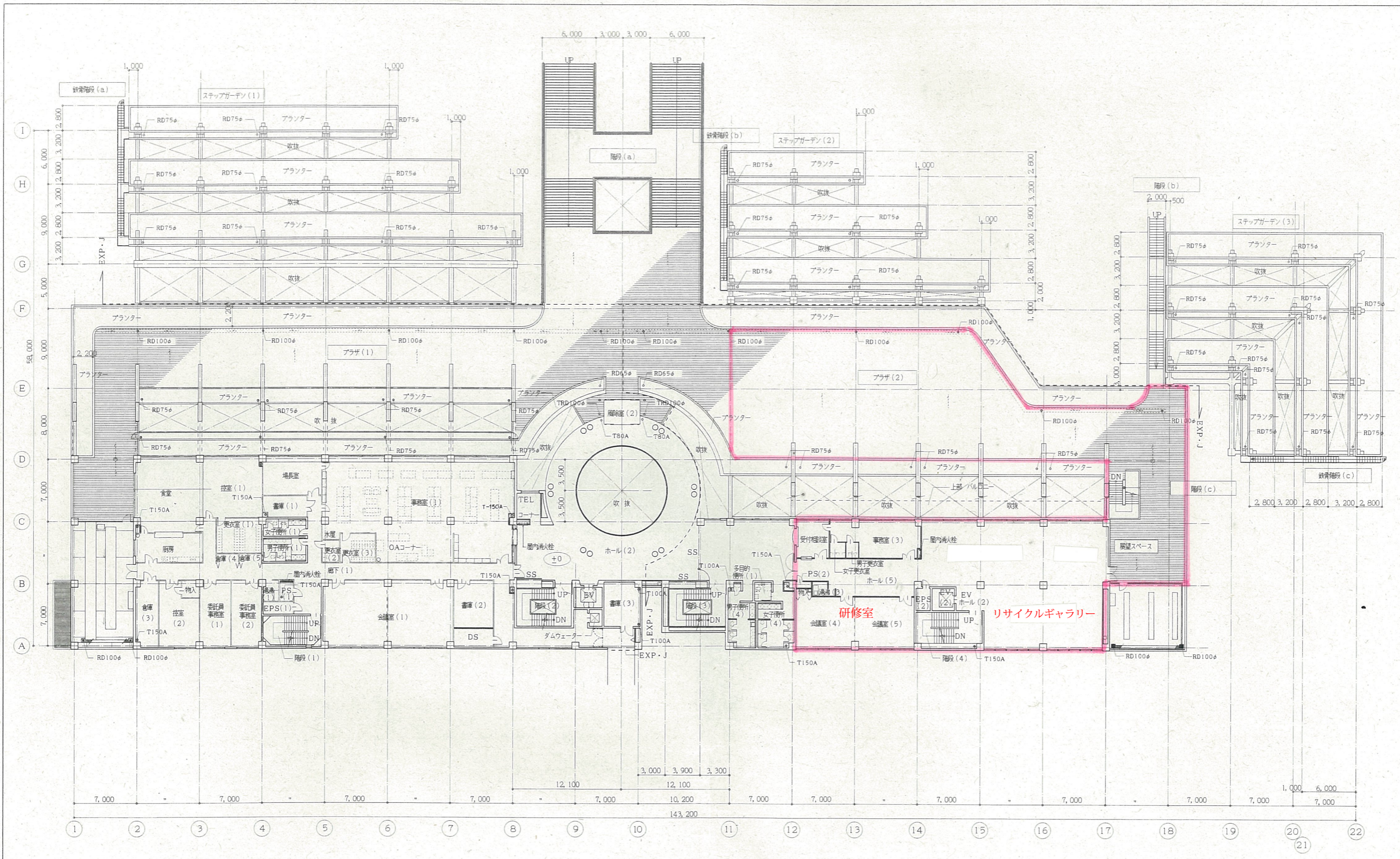


1 階 平面図

- 凡例 1
- 屋内消火栓 (消火器内蔵型) W1000×D200×H1400 (設備工事)
 - 消火器ボックス壁埋型 W280×D186×H910
 - △ 消火器ボックス据置型 W236×D236×H700

- 凡例 2
- T・・・壁柱 (SGPW)
 - RD・・・ルーフトレイン (銅製)
 - YD・・・横引ドレイン (銅製)

DATE	PROJ. NO.	福岡市臨海工場新築工事 管理棟	DWG. NO.
CHECK		1 階平面図	A / 306
			SCALE 1:200



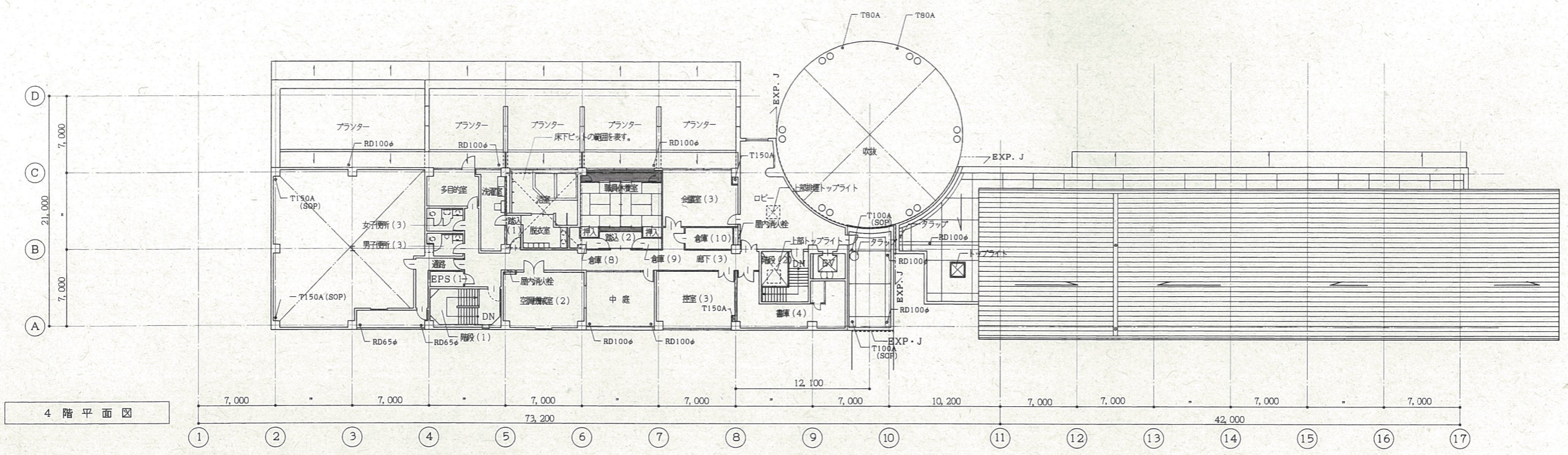
2 階 平 面 図

■ 凡例 1
 屋内消火栓(消火器内蔵型) W1000×D200×H1400 (設備工事)
 ○ 消火器ボックス埋込型 W280×D186×H910
 △ 消火器ボックス据置型 W236×D236×H700

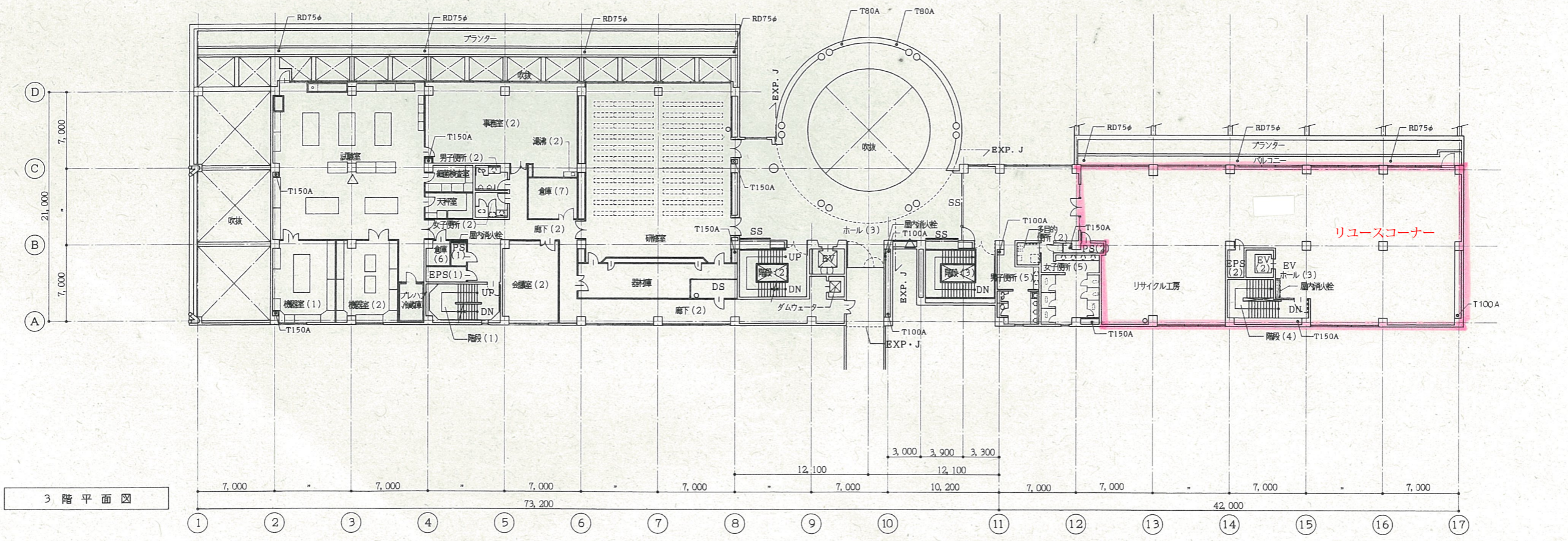
■ 凡例 2
 T... 壁樋 (SGPW) TRD... 中継ドレン (銅製)
 RD... ルーフドレン (銅製)
 YD... 横引ドレン (銅製)

株式会社 大建設
 DAIKEN SEKKEI, INC.
 〒東京都中央区新富町一丁目1番1号

DATE	PROJ. NO.	福岡市臨海工場新築工事 管理棟	DWG. NO.
CHECK		2階平面図	A / 307
			SCALE 1:200



4階平面図



3階平面図

- 凡例 1
- 屋内消火栓 (消火器内蔵型) W1000xD200xH1400 (設備工事)
 - 消火器ボックス壁込型 W280xD186xH910
 - △ 消火器ボックス据置型 W236xD236xH700

- 凡例 2
- T ... 空調 (SGPW)
 - RD ... ルーフドレン (銅製)
 - YD ... 横引ドレン (銅製)

株式会社 大建設
DAIKEN SEKKEI, INC.
一級建築士 登録第56849号 隅谷康彦

DATE	PROJ. NO.	福岡市臨海工場新築工事 管理棟	DWG. NO.
CHECK		3, 4階平面図	A / 308
			SCALE 1:200

(様式1)

完了報告書兼検査調書
(令和 年 月分)

令和 年 月 日

(あて先) 福岡市長

住所

氏名

下記のとおり業務を完了しましたので検査願います。

- 1 契約件名 福岡市臨海リサイクルプラザ（臨海3Rステーション）
事業企画運営業務委託
- 2 契約年月日 令和 年 月 日
- 3 履行期間 令和 年 月 日から令和 年 月 日まで

検査調書	環境局 循環型社会推進部 ごみ減量推進課	局長	部長	課長	係長	担当
検査場所	環境局循環型社会推進部 ごみ減量推進課	検査年月日 令和 年 月 日				
検査所見						
検査員職氏名	ごみ減量第2係長	立会人職氏名	職員			

令和 年 月分業務実績報告書

(あて先) 福岡市長

住所
氏名

標記について、下記のとおり報告します。

記

福岡市臨海リサイクルプラザ(臨海3Rステーション)事業企画運營業務委託

1 入館者数

	入館者数	開館日数	一日平均入場者数
当月			
累計			

※小数点以下四捨五入

2 施設の利用

種類		研修室
利用件数	当月	
	累計	
利用者数	当月	
	累計	

3 施設見学

種類		一般申込		市外申込		合計
			うち 小学校		うち 行政視察	
件数	当月					
	累計					
人員	当月					
	累計					

4 情報提供・発信業務

(1) 問合わせ等

		施設・事業案内	ごみ処理関係	その他	合計
問合わせ件数	当月				
	累計				

(2) ホームページの運用

①ホームページ閲覧者数

	当月カウント数	累計カウント数
閲覧者数		

②掲載情報作成等

	ページ数	主な内容
作成数		
累計		

5 不用品提供等(リユース事業)

(1) 衣類の受入・提供

		件数	点数
受入	当月		
	累計		
提供	当月		
	累計		

(2) 図書の受入・提供

		件数	冊数
受入	当月		
	累計		
提供	当月		
	累計		

(3) 雑貨の受入提供

		件数	点数
受入	当月		
	累計		
提供	当月		
	累計		

(4) 家具の受入・提供

		件数	点数	粗大(再掲)
受入	当月			
	累計			
提供	当月			
	累計			

(1)+(2)+(3)+(4)

		件数	点数
受入	当月		
	累計		
提供	当月		
	累計		

(5) 引取家具修理状況

	自己搬入分 当月	粗大ごみ収集分 当月	当月計	累計
修理 件数				

6 講座等開催

(1) リサイクル体験講座 (オンライン、館外実施分含む)

講座名	開催回数		参加者数	
	当月	累計	当月	累計
当 月				

(2) 3R実践・啓発講座（オンライン、館外実施分含む）

開催月日	講座名	講師	場所	内容	人数
当月					
累計					

【再掲】講師派遣等(出前講座) ((1)~(2)の開催回数・人数に含まれる)

	開催日	場所	人数	講座内容	当月		累計	
					開催回数	参加者数	開催回数	参加者数
(1) リサイクル体験講座								
(2) 3R実践・啓発講座								
合計								

(3) その他3Rに関するサービス

サービス名	開催回数		参加者数	
	当月	累計	当月	累計
合計				

講座等開催集計表		当月		累計	
項目	内容	回数	人数	回数	人数
(1)	リサイクル体験講座				
(2)	3R実践・啓発講座				
小計 (1)+(2)					
【再掲】講師派遣等(出前講座)					
(3)	その他3Rに関するサービス				
合 計 = (1)+(2)+(3)					

※講座派遣等(出前講座)は、(1)~(2)の回数・人数に含む

7 イベント等開催状況

(1) フェスタ等主催イベント

開催月日	イベント名	開催場所	内容	参加者数
当月				
累計				

(2) フリーマーケット

開催月日	開催場所	参加者数
当月		
累計		

(3) リユース陶器市

	開催回数	持込者数	持込(kg)	持帰者数	持帰(kg)	参加者数
当月						
累計						

(4) 地域イベント等出展

開催月日	イベント名	開催場所	内容	参加者数
当月				
累計				

※イベント別集計表

イベント区分		開催回数	参加者数
(1) フェスタ等主催イベント	当月		
	累計		
(2) フリーマーケット	当月		
	累計		
(3) リユース陶器市	当月		
	累計		
(4) 地域イベント等出展	当月		
	累計		
当月計			
累計			

(様式3)

完了報告書兼検査調書
(令和 年度)

令和 年 月 日

(あて先) 福岡市長

住所

氏名

下記のとおり業務を完了しましたので検査願います。

- 1 契約件名 福岡市臨海リサイクルプラザ（臨海3Rステーション）
事業企画運営業務委託
- 2 契約年月日 令和 年 月 日
- 3 履行期間 令和 年 月 日から令和 年 月 日まで

検査調書	環境局 循環型社会推進部 ごみ減量推進課	局長	部長	課長	係長	担当
検査場所	環境局循環型社会推進部 ごみ減量推進課	検査年月日 令和 年 月 日				
検査所見						
検査員職氏名	ごみ減量第 係長	立会人職氏名		職員		

令和 年度 業務実績報告書

(あて先) 福岡市長

住所
氏名

標記について、下記のとおり報告します。

記

福岡市臨海リサイクルプラザ(臨海3Rステーション)事業企画運營業務委託

1 入館者数

	入館者数	開館日数	一日平均入場者数
累計			

※小数点以下四捨五入

2 施設の利用

種類		研修室
利用件数	累計	
利用人数	累計	

3 施設見学

種類		一般申込		市外申込		合計
			うち 小学校		うち 行政視察	
件数	累計					
人員	累計					

4 情報提供・発信業務

(1) 問合わせ等

		施設・事業案内	ごみ処理関係	その他	合計
問合わせ件数	累計				

(2) ホームページの運用

① ホームページ閲覧者数

	累計カウント数
閲覧者数	

② 掲載情報作成等

	ページ数	主な内容
累計		

累計		

講座等開催集計表	累計	
	回数	人数
(1) リサイクル体験講座		
(2) 3R実践・啓発講座		
小計 (1)+(2)		
【再掲】講師派遣等(出前講座)		
(3) その他3Rに関するサービス		
合計 = (1)+(2)+(3)		

※講座派遣等(出前講座)は、(1)~(2)の回数・人数に含む

7 イベント等開催状況

(1) フェスタ等主催イベント

開催累計	開催回数	参加者数

(2) フリーマーケット

開催累計	開催回数	参加者数

(3) リユース陶器市

	開催回数	持込者数	持込(kg)	持帰者数	持帰(kg)	参加者数
累計						

(4) 地域イベント等出展

開催累計	開催回数	参加者数

※イベント別集計表

イベント区分	開催回数	参加者数
累計		

履行状況確認票(受託者用)

1 基本情報

令和 年 月 日

施設名	臨海3Rステーション(リサイクルプラザ)	受託者	
契約期間	令和 年 月 日から令和 年 月 日まで		
確認期間	令和 年 月 日から令和 年 月 日まで		

2 企画運営業務の実績

(1)施設の 利用状況	①利用者数(人)							
		R8	R9	R10				
	目 標 値							
	入 館 者 数							
	入館者数(見込)							
	前 年 度 比	—	#DIV/0!	#DIV/0!				
	目 標 達 成 率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!				
	※入館者数の見込の欄には、11月～3月までの見込を計上すること。							
	② 施設利用において、特に成果をあげた事項							
(2)事業の 実施状況	① 市受託事業							
	事業区分	履行状況指標(開催回数、参加者数など)						事業概要
		指標内容	仕様	実績	見込	進捗率	参加者数	
	リサイクル体験講座	開催回数				#DIV/0!		
	3R実践・啓発講座	開催回数				#DIV/0!		
	(再掲)出前講座等	開催回数				—		
	修理サービス等	開催回数				#DIV/0!		
	講座等合計	開催回数	—	0	0	—	0	0
	主催イベント	開催回数				#DIV/0!		
	フリーマーケット	開催回数				#DIV/0!		
	リユース陶器市	開催回数				#DIV/0!		
	地域イベント出展	開催回数				#DIV/0!		
	イベント等合計	開催回数	—	0	0	—	0	0
	※開催回数、参加者数の見込の欄には、11月～3月までの見込を計上すること。							
		事業区分	受入件数	受入点数	提供件数	提供点数		
	不用品受入提供(衣類)							
	不用品受入提供(図書)							
	不用品受入提供(雑貨)							
	不用品受入提供(家具)							
	不用品受入提供合計	0	0	0	0			
	② 自主事業							
事業名	活動指標						事業概要	
	指標内容	目標	実績	見込	進捗率	参加者数		参加者数(見込)
					#DIV/0!			
					#DIV/0!			
	③ 事業の実施において、特に成果をあげた事項等							

3 利用者ニーズ・満足度等の概要

(1)利用者アンケートの結果	①アンケート調査の実施概要	
	②調査結果	
	③主な意見・要望とそれに対する対応状況	
(2)その他、利用者からの意見・苦情	①意見・苦情の収集方法	
	②意見・苦情の数	
	③主な意見・苦情とそれに対する対応状況	

※利用者アンケート等については、別紙での添付でも可。

4 その他、企画運営にあたり工夫し、成果をあげた取組等

--

5 受託者による自己分析・今後の改善策等

--

※上記2～4に記載する今年度(10月まで)の実績についての受託者の分析等を記載。